

はじめに



我が国では、急速な高齢化と生活習慣の多様化、それに伴う生活習慣病等の慢性疾患が増加し、医療費が増大し続けています。社会情勢が目まぐるしく変化する中、地方自治体には、効果的かつ効率的な施策の展開が求められています。

こうした中、宜野湾市では平成16年3月に本市の健康増進計画である「健康ぎのわん21」を策定し、健康づくりを推進してきたところです。

このたび、現計画の成果や現状を踏まえ、市民の健康維持・増進を総合的かつ計画的に進めていくために、「健康ぎのわん21(第2次)」を策定致しました。

また、折しも本市は、昭和39年に「健康都市宣言」をし、今年で50周年の節目を迎えます。本計画のめざす姿である「全ての市民が心身ともにいきいきと暮らせる都市」を築けるよう、行政としてしっかり取り組み、健康増進施策の更なる充実に努めてまいります。

市民の皆様におかれましても「自分の健康は自分で守る」という意識を持って主体的に健康づくりに取り組んでいただき、行政はもとより地域・学校・職場・関係団体等が一体となって連携を深め、社会全体で健康づくりを推進していきましょう。

結びに、本計画の策定にあたり、ご提言を賜りました「宜野湾市健康づくり推進協議会」の委員の皆様をはじめ、アンケート調査等にご協力いただきました市民並びに関係者の皆様に心より感謝と御礼を申し上げます。

平成26年2月

宜野湾市長 **佐喜眞 淳**